

GLP-1 ダイエット療法同意書

【薬理作用】

GLP-1 受容体作動薬であるマンジャロ皮下注または、リベルサス錠を使用いたします。
これらはもともと、糖尿病治療薬として開発された医薬品です。膵臓に作用して血糖のコントロールをする、食べたものの胃から腸への排出を遅らせる、食欲中枢に働きかけ食欲を抑える、基礎代謝を上げる、脂肪を分解させやすくするなどの生理作用を有し、体重を減らす効果があると言われています。海外では肥満症の治療として使用されていますが、日本の厚生労働省では糖尿病治療薬としてのみ承認されており、痩身治療として認可を受けたものではありません。個人差があり、ダイエット効果を 100%保証するものではありません。

【GLP-1 治療が出来ない方】

- ☐ 20 歳未満の方、70 歳以上の方
- ☐ 妊娠中、授乳中、妊娠の可能性がある方、産後 3 ヶ月以内の方（妊活を開始する 2 ヶ月前までに使用を中止してください。）
- ☐ 糖尿病のある方
- ☐ 甲状腺疾患、膵臓疾患の方、腸閉塞、膵炎、腎機能障害、肝機能障害の方、胆のうの病気、内分泌腫瘍、ヘルペス、知覚過敏、透析中の方
- ☐ 摂食障害（過食症・拒食症）、うつ病の方
- ☐ 痩せの方（マンジャロは BMI23 以上の方、リベルサス錠は BMI18 以上の方が対象となります。）
BMI 値＝体重(kg)÷身長(m)²。
- ☐ 激しい運動やアルコール過飲、栄養不良など低血糖をおこす恐れがある方
- ☐ 悪性腫瘍の治療中の方
- ☐ マンジャロはピル内服中の方は開始後 4 週間と増量後の 4 週間は避妊効果が落ちるため、追加の避妊手段が必要です。

【副作用】

- ・嘔気、食欲不振、便秘、下痢、倦怠感などから急性腎障害に至る恐れがあります。
- ・自己注射による内出血、痛み、赤み、熱感、硬結など。
- ・重大な副作用として低血糖、膵炎、腸閉塞など。
- ・低血糖症状が出た場合は速やかに糖분을摂取してください。（低血糖症状の例：冷汗、頭痛、意識消失、目のかすみ、異常行動、脈が速くなる空腹感、けいれん、手足の震え、眠気（生あくび）、昏睡、顔面蒼白など）
- ・まれにアレルギー、発赤、腫脹、発疹、動悸、アナフィラキシーショックなどを生じることがあります。その際は直ちに医療機関へご相談ください。

【投与方法】

◆マンジャロ皮下注

- ・週 1 回、自身で腹部・大腿部に注射をします。
- ・まずは、2.5mg で週 1 回、4 週間注射します。
- ・その後 5mg で週 1 回注射を継続します。（2.5mg で継続することも可能）
- ・21 日間なら常温可能ですが、念のため冷蔵庫に入れて保管して下さい。

※使用後の針は、医療ゴミのため一般ゴミでは廃棄できません。ペットボトル等に入れて当院へご持参ください。

・気になる方は保冷剤と保冷バックセットをプラス 300 円（税込）で販売しております。
お声かけください。

◆リベルサス錠

- ・1 日 1 回最初の食事または飲水の前に空腹の状態でコップ半分の水（約 120ml）で 1 錠内服します
- ・服用後、30 分は他の薬剤の経口での内服、飲水・飲食はできません。また、かみ砕いて服用はできません
- ・最初の 1 ヶ月は 3mg から開始し、その後 7mg へ増量します。さらに 1 ヶ月後、効果が不十分の場合は 14mg へ増量します（3mg で継続することも可能です。）

【確認事項】

- ・いかなる場合におきましても、返品・返金はできかねます
- ・不適切な使用方法の際に発生するトラブルにつきましては、一切責任を負いかねます
- ・治療の効果は、体質や基礎疾患、食事や日々の運動量等にも影響を受け、絶対の効果を保証するものではありません
- ・適応外使用のため、医薬品副作用被害救済制度の対象外となり、副作用発生時は自己負担での治療となります。何らかの合併症が起きた場合にも、当院では責任を負いかねます

私は、上記記載の事項について十分理解し了承しましたので、自己責任の上で自由診療を行います。

同意日 202 年 月

ご氏名

ご住所

電話番号